

# 平成 18 年度 高校生国際協力実体験プログラム in 道南

## 実施要項

### はじめに

情報社会の現代、物資や人材などの往来が双方向化する中であって、開発途上国の正しい情報が伝えられているでしょうか。それらの国々は、経済成長を物差しとした経済至上主義のもとでは「開発途上」とされていますが、その実態はどのようなものなのでしょうか。

我々 JICA では、「よりよい明日を、世界の人々と」をスローガンに、開発途上国への技術協力（専門家の派遣、研修員の受け入れ、ボランティアの派遣等）を実施するとともに、開発途上国と日本の市民を結ぶ「架け橋」として、開発途上国での経験を日本の国内の教育現場や市民に還元する様々な活動を行っています。

この活動の一つとして、毎年 JICA 札幌において高校生実体験プログラムを開催しておりましたが、今年度より道南の生徒のみなさんにも参加しやすいように道南で高校生実体験プログラムを開催する運びとなりました。これを機会に自らの進路について具体的に考えはじめ、将来の夢の実現を胸に抱いている高校生に、国際協力や開発途上国の問題を自分たちと深いつながりのある問題として理解し、さらには自ら行動する重要性を学んでもらうためにより多くの高校生、教員の方々に参加いただけることを期待しています。

**主催** JICA 札幌

### 目的

- \* 国際協力、開発途上国の現状をより身近な、かつ自分たちの生活と深いつながりのある問題として理解を深める機会を提供する
- \* 同世代との意見交換を通じ、現在自分たちができることを考えるきっかけ作りを行う

**実施日時** 平成 18 年 6 月 25 日（日） 9:30 ~ 17:00

**実施場所** (財)北海道国際交流センター 1階 大会議室  
函館市元町 14 - 1  
Tel: (0138)22-0770 Fax: (0138)22-0660

**参加予定人数** 40 名

**参加対象者** 開発教育・国際理解教育に関心のある高等学校の先生及びその生徒  
健康上参加に支障のない方  
学校長から研修参加の許可が得られる方（生徒・引率教員）  
ただし、引率の教員がいなくても生徒のみでも参加可能

**参加費用**

無料(昼食付)

**参加方法**

- \* 別紙の参加申込書にご記入の上 6月9日(金)までに下記にご送付またはFAXください  
(記入いただいた個人情報に関しては本プログラムのみで使用させていただきます)
- \* 申し込み人数に限りはありません

〒040-0054

函館市元町14-1 (財)北海道国際交流センター内

JICA 函館デスク 国際協力推進員 岡田朋子 宛

**問い合わせ先**

JICA 函館デスク 国際協力推進員 岡田朋子

TEL: (0138)22-0770 FAX: (0138)22-0660

E-mail [jicadpd-desk-hakodateshi@jica.go.jp](mailto:jicadpd-desk-hakodateshi@jica.go.jp)

(財)北海道国際交流センター内  
 JICA 函館デスク 国際協力推進員 岡田朋子  
 FAX : (0138)22 - 0660

## 平成 18 年度 高校生国際協力実体験プログラム参加申込書

6 月 25 日に行われる「高校生国際協力実体験プログラム」に参加を申し込みます。

- \* 申し込まれる場合には必ず関連する学校の先生 (担当教諭) の了解を得て、担当教諭の名前を記入してください
- \* 引率の先生がいる場合には「引率します」に をつけてください

年 月 日

高校名		高等学校						
学校住所 (TEL/FAX)		〒 -						
		TEL ( )		FAX ( )				
担当 教諭	氏名 (ふりがな)			担当 教科			姓 別	男 女
	連絡先 E-mail TEL	E-mail TEL		引率します				
代 表 生 徒	氏名 (ふりがな)			学年			姓 別	男 女
	連絡先 E-mail TEL	E-mail TEL						
生徒	氏名			学年	年生		姓 別	男 女
生徒	氏名			学年	年生		姓 別	男 女
生徒	氏名			学年	年生		姓 別	男 女
生徒	氏名			学年	年生		姓 別	男 女